

Contest Judge 審査員紹介

委員長

関東学院大学名誉教授、博士(工学)、一級建築士

中島 正夫

公益財団法人日本住宅木材技術センター理事

国土交通省基準整備事業委員長

建築士会連合会資格講習委員会委員長

- 中大規模木造建築物の耐久設計と維持保全(森北出版)
- 木造住宅の耐久設計と維持管理・劣化診断(日本住宅・木材技術センター)
- 集成材建築物設計の手引き(大成出版)など
- 2023年公益社団法人日本木材保存協会会長賞受賞



京都大学准教授、博士(工学、農学)、専門は木質構造、数値解析

中川 貴文

東京大学卒業。2005年より国土交通省国土技術政策総合研究所及び、建築研究所にて木造の耐震の研究に従事。2010年「wallstat」の無償公開を開始。2018年より現職。

2019年文部科学大臣表彰。将来起こりうる巨大地震の際の建築物の倒壊防止・被害軽減を目的として、木造住宅・木質構造建築物の耐震の研究、耐震化推進に資する教育・普及活動を行っています。

足利大学工学部 創生工学科建築・土木分野 教授、博士(工学)、専門分野：建築環境工学

齋藤 宏昭

東京大学卒業。建材試験センター、カナダ天然資源省、独立行政法人建築研究所を経て、2012年に現職である足利大学工学部建築・土木分野に着任。専門は建築環境工学で、木造の断熱外皮の熱水分性状を主な研究テーマとして活動中。近年は、木材の劣化環境について研究を行っており、外壁内の水分蓄積から木部が普及に至る現象の解明に取り組んでいます。



北海道大学 大学院工学系研究院 建築都市部門 空間デザイン分野 教授、博士(農学)

平野 陽子

東京大学卒業。2000年より株式会社ドットコーポレーション代表取締役。

建築における木材利用を主な研究テーマとして活動中。行政側・研究所に対する建築コンサルを行っています。

木材利用として、建築で山側・川中・川下まで、分野ごとに支店の広さを持ち、生産体制システム、工場の教育を行っています。

有限会社 大村充企画設計室 代表取締役

大村 充

木造住宅の耐久設計、温熱設計、オフグリッド設計が主な範囲で、工務店の業務改善や、性能向上、クレーム処理などに携わりました。外壁通気層にかかわる共同研究を大学と行いました。

株式会社コシブプレザービングと20年にわたる顧問契約を継続中。

